

鹿児島県 児童クラブ連絡協議会

ニュース

〒899-4301

鹿児島県霧島市国分重久 2105-1

TEL/FAX 0995-45-7800

■2008 年度の放課後児童健全育成事業の補助金に関わって、長時間開設加算の単価と加算方法の見直しを全国連絡会議で求めてきました。その結果、長時間開設加算は、6 時を超えて、15 分だと 1/4、30 分だと 1/2 というように加算されることになりました。

長期休暇等分については、例えば、「平日 6 時 30 分まで、長期休暇等分は朝 8 時から夕方 6 時 30 分で開設している学童保育」では、平日分 99,500 円 (199,000 円の半分)、長期休暇等分 2.5 時間分で 225,000 円の合計 324,500 円加算されることになります。(詳細は、同封の全国運営委員会ニュース No. 4 の別紙 4「放課後子どもプラン推進事業等に係る疑義回答集 (Q&A 集)」を参照下さい。)

◆2008 年 2 月に、国民生活センターが「学童保育の実態と課題に関する調査研究—放課後の子どもの生活の場が安心して利用できるために—」という報告書をまとめ、厚生労働省に提言を要望書として提出しています。

詳細は、同封の別紙「学童保育の実態と課題に関する調査研究〈概要〉」参照して下さい。

【小冊子希望の方は、連絡会事務局まで 1000 円/282 頁】

●2 月 22 日に開かれた全国児童福祉主管課長会議の報告と資料を掲載した全国運営委員会ニュース No.4 と No.5 を送ります。全国児童福祉主管課長会議の資料(ニュース No. 4 の別紙 1~3)は、役所や議員にも渡しご活用下さい。

※2007 年度鹿児島県学童保育実態調査(全国連が実施)の各自自治体データも同封します。

県連絡会の動きから

●3 月県議会補正で、学童を含む子育て支援で約 4000 万円の前算がつけました。(補助金の削減はありません！)

★3 月 17 日、県子ども課と教育委員会へ要望

指導員の研修の機会を保障するために、「児童クラブ指導員研修会(学童保育指導員学校)」を県児童クラブ連絡協議会の主催で実施すること。

◆「一人ひとりの声を国と自治体に届ける大運動」(パンフ)

自治体からも国に財政的・制度的な拡充を求める意見をあげるような働きかけをしていきましょう！

◎全国連絡会の HP へアクセスを！

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~Gakudou>

ちょっと便利な情報

携帯サイト(携帯 HP)に、児童クラブ「子育てネット」を掲載しました。右の QR コードにより「子育てネット」→「お知らせ」(研修会スナップや最新情報を掲載中！)県内学童の検索(住所・地図)できます。※携帯のブックマークに登録を



連絡会新人研修会 & ブロック別指導員研修会

2/10(日)指導員研修会(北薩/薩摩川内市「川内文化ホール」)

2 月 10 日開催の指導員研修会は、川内市民文化ホール会議室に薩摩川内市、出水市、阿久根市、日置市、大口市、さつま町などから 19 の児童クラブの指導員のみなさんが参加していただきました。

南さつま市坊津出身で全国学童連絡会副会長の河野伸枝さんの、学童で子どもたちとの葛藤やら保護者と一緒に悩みながら、互いに支え合う関係を作っていくこと、学童での指導員の役割について日々の実践から熱く語っていただきました。



3/2(日) 2007 年度新人指導員研修会/いきいき国分交流センター

霧島市児童クラブ連絡会、2007 年度児童クラブ新人指導員研修会には、管内 9 つの児童クラブの参加がありました。この春、新しく発足する上小川校区の児童クラブと青葉小学校区の「ほのほの」児童クラブからの参加もありました。

全国連の「テキスト 指導員の仕事」をテキストに、青葉児童クラブや宮内児童クラブの具体的な事例をもとに分かりやすい講座でした。

次回の参加者の増を期待しています。



【編集後記】

鹿児島県の連絡会が発足して、あっという間に 10 ヶ月が経ちました。子育て支援の動きは、確実に進んできています。学童への関心も高くなってきています。みなさんの情報を、是非、お寄せ下さい！(T)